



生徒指導部だより 第1号



発行日：平成29年4月14日（金） 京都府立鴨沂高等学校全日制

平成29年度がスタートしました

生徒指導部の担当している仕事は、

- ① 基本的な生活習慣の実践や規範意識の確立を目標とした、生活指導
- ② 生徒会や部活動及びホームルーム活動を活発にすることを目標とした、自主活動支援
- ③ 人権を尊重する態度を身に付けることを目標とした、人権教育
- ④ 18歳選挙権に対応する資質を身に付けることを目標とした、主権者教育

の4つです。

生徒指導部の先生方を紹介します（敬称略）

氏名	よみがな	主な担当	教科	部顧問
鈴木 雅之	（すずき まさゆき）	自転車等交通指導	保健体育	男子バスケ、書道
高山 康彦	（たかやま やすひこ）	部長（生徒指導全般）	保健体育	軽音楽、水泳
小栗 努	（おぐり つとむ）	人権・主権者教育	地理・歴史	美術、剣道
田中 和子	（たなか かずこ）	生徒会・文化祭	英語	卓球、調理
中川 めぐみ	（なかがわ めぐみ）	ウェブサポ（部活動等）	英語	地平線、卓球
井畠 愛子	（いざき あいこ）	生徒会会計	保健体育	剣道、軽音楽
新川 末貴	（しんかわ まき）	部・クラブ活動関係	保健体育	バレーボール、軽音楽

来週から遅刻カード指導が始まります

8時40分に始業のチャイムが鳴り始めた時点から、徒歩及び自転車で通用門を通過する生徒を遅刻として指導します。定期考査ごとに遅刻回数を集計し、個別指導（回数が多い場合は保護者同伴）をします。下の1～5の流れになるので、注意しましょう。

- 1 **8時35分**、東門内側通用門を施錠する。（施錠後は、通用門から登校する。）
- 2 **8時40分**、始業のチャイムが鳴り始めた時点で通用門を半分閉める。（遅刻した生徒は、自転車から降りて門を通過する。）
- 3 遅刻した生徒は、担当教員に「年・組・番・氏名」を告げ、遅刻カードを受け取る。
- 4 昼休み中に遅刻カードに必要事項を記入し、クラス担任から確認印をもらい、生徒指導部へ提出する。（室内カウンター上に提出箱あり）
- 5 **8時55分**、通用門を閉める（施錠はしない）ので、その時間までが遅刻カード指導の対象とする。

※ 制服着こなしワンポイントアドバイス

シャツの**第1ボタン**を必ず留め、**第1ボタンの上**に結び目がくるようにリボンやネクタイをしっかりと着用します。**大人へと成長するための第一歩**です。

※ 授業中に携帯・スマホを出してはいけません。また、校内にゲーム機を持込を禁止しているので、**業間休み、昼休み及び放課後も校内で携帯・スマホによるゲームは禁止**です。**両者とも生徒指導の対象**になります。

編集後記 生徒指導部の部屋は、職員室の東側、3号館1階にあります。学校生活全般の窓口になりますので、何か学校生活について知りたいことや疑問に思うことがあれば立ち寄ってください。また、落とし物、忘れ物があれば生徒指導部に届け出てください。そして、いじめや暴力、服装やピアス等の装飾品などの生徒規程違反を見かけたら生徒指導部に連絡してください。生徒と教師が丸となって、「チーム鴨沂」を掲げ、生活しやすい学校づくり、中学校や地域社会に発信できる学校づくりをしていきたいと思っております。